

復旧・復興対策の推進管理について

- 道においては、復旧・復興対策の計画的な推進に向け、今後の取組方向を取りまとめ、これを被災地域と共有しながら、全庁が一丸となって取り組むこととしているが、具体的な取組について、その進捗状況を的確に把握し、着実に進めていくための下記資料を作成
- 本庁各部等及び振興局は、これに基づく取組の進捗状況や新たに必要となる取組等を定期的に復旧・復興推進本部事務局（復興支援室）に報告
- これにより、復旧・復興対策の推進管理を行うとともに取組状況などを道のホームページ等を活用し、広く情報提供

イメージ図

区分	項 目	H30年度			H31年度												事業完了予定	進捗状況等 (H30.●●現在)	取組主体									
		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				1	2	3						
くらし・生活の再建	(1) 住民の生活再建																											
	① 応急仮設住宅の建設 ○ 災害救助法に基づき、住居を失った方々の当面の住まいの確保や生活必需品の提供など、被災者に寄り添った応急救助の取組を実施。 [提供予定] ・建設型応急仮設住宅(●●戸) ・福祉仮設住宅(●●戸) ・ ・ ・	仮設住宅の建設 一期工事 二期工事	応急仮設住宅の管理運営(被災市町)に係る助言・支援												H●●	(記載例) ○ 建設型応急仮設住宅 ・1期工事分●●戸(●/●完成) ・2期工事分●●戸(●/●完成予定) ○ 福祉仮設住宅 ・●●力所(●/●完成予定) ※ 避難者の状況(●/●現在) ・■■町(●名)、□□町(●名) ○ 事業の進捗状況(順調、やや遅れなど) ○ 庁内各部との連携状況	■■■部 (▲▲部)											
ライフラインの復旧	(1) 施設被害への対応																											
	① ●●施設の復旧 ○ 被害状況 ●●被害 ○箇所(■■町、□□町) ○ ■■施設の施設の被害状況調査に着手するとともに、□□部が所管する▲▲工事との連携を図りながらH●●年中の再稼働を目指す。 ・ ・	被害状況調査 災害査定	復旧工事の実施 (関連事業)○○工事の実施												H●●	(記載例) ○ 復旧工事の概ね●●%が完成(順調、やや遅れなど) H●●年中の再稼働に向けて、復旧工事を継続 ○ 庁内各部との連携状況	■■■部 (▲▲部)											
●	●																											